



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月7日

上場会社名 株式会社ビーアールホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 1726 URL http://www.brhd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 公康
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 天津 武史 TEL 082-261-2860
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月12日 配当支払開始予定日 平成26年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

百万円未満切捨て

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	8,364	12.2	95	—	73	—	29	—
26年3月期第2四半期	7,456	△8.0	△462	—	△550	—	△580	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 58百万円（-%） 26年3月期第2四半期 △557百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	1.78	—
26年3月期第2四半期	△35.34	—

(注) 当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	14,018	1,759	12.3	105.04
26年3月期	13,739	1,734	12.3	103.21

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 1,724百万円 26年3月期 1,695百万円

(注) 当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
27年3月期	—	4.00	—	—	—
27年3月期（予想）	—	—	—	2.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成26年3月期及び平成27年3月期第2四半期末については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	5.1	900	26.5	800	32.8	550	21.8	33.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該株式分割後の発行済株式数（自己株式を除く）により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	17,240,000株	26年3月期	17,240,000株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	818,548株	26年3月期	815,924株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	16,422,262株	26年3月期2Q	16,429,780株

(注) 当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、4月に実施された消費税増税の影響と7月から8月に掛けての天候不順等が景気持ち直しの足かせとなったものの、企業業績の改善が進み景気は緩やかな回復基調となりました。

当社グループの主力事業である建設事業におきましては、緊急経済対策の押し上げ効果の剥落が続く一方、消費税増税後の景気下支え効果により、全体では堅調に推移してまいりました。

このような情勢の下、当第2四半期連結累計期間の売上高は83億64百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は95百万円（前年同期 営業損失4億62百万円）、経常利益は73百万円（前年同期 経常損失5億50百万円）、四半期純利益は29百万円（前年同期 四半期純損失5億80百万円）となりました。

なお、当社グループは、通常の営業の形態として第4四半期に完成する工事の割合が大きく、業績に季節的変動があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、金額にはセグメント間取引を含めております。

(建設事業)

建設事業におきましては、前期の緊急経済対策による大型工事受注の反動があり、当第2四半期連結累計期間の受注高は58億10百万円（前年同期比41.2%減）となりましたが、繰越工事の増加により、売上高は72億70百万円（前年同期比15.9%増）、セグメント利益は4億16百万円（前年同期 セグメント損失1億13百万円）となりました。

(製品販売事業)

製品販売事業におきましては、マクラギおよび耐震補強用建築部材等、主要顧客の需要が引き続き堅調に推移しております。当第2四半期連結累計期間の受注高は13億84百万円（前年同期比2.2%減）、売上高は10億86百万円（前年同期比3.6%減）、セグメント利益は23百万円（前年同期比6.8%減）となりました。

(情報システム事業)

情報システム事業におきましては、緊急経済対策に伴い、IT投資を先送りしてきた企業が投資を再開する動きが見え始めております。当第2四半期連結累計期間の売上高は1億39百万円（前年同期比20.7%増）、セグメント損失は17百万円（前年同期 セグメント損失7百万円）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、当社保有の極東ビルディングにおいて、事務所賃貸ならびに一般店舗・住宅の賃貸管理のほか、グループ会社の拠点として、当社が一括して賃借した事務所を各グループ会社に賃貸しており、安定した売上高を計上しております。当第2四半期連結累計期間の売上高は89百万円（前年同期比3.4%減）、セグメント利益は52百万円（前年同期比4.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は140億18百万円となり、前連結会計年度末比2億78百万円の増加となりました。その主な要因は、未成工事支出金が9億93百万円増加したことによるものであります。有利子負債は3億42百万円減少し、42億12百万円となりました。純資産は、四半期純利益29百万円の計上等より、前連結会計年度末比25百万円増加の17億59百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,056,741	1,303,822
受取手形・完成工事未収入金等	5,971,202	4,265,534
未成工事支出金	934,999	1,928,510
商品及び製品	467,024	744,166
仕掛品	37,331	64,497
材料貯蔵品	89,915	104,351
未収入金	795,895	1,232,655
繰延税金資産	126,341	126,434
その他	40,929	28,151
貸倒引当金	△2,362	△1,465
流動資産合計	9,518,018	9,796,658
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,111,662	1,105,845
土地	2,097,557	2,097,557
その他(純額)	305,997	280,260
有形固定資産合計	3,515,217	3,483,664
無形固定資産	68,866	71,013
投資その他の資産		
投資有価証券	292,204	343,975
繰延税金資産	222,209	206,048
その他	159,487	154,590
貸倒引当金	△36,835	△37,812
投資その他の資産合計	637,064	666,801
固定資産合計	4,221,148	4,221,478
資産合計	13,739,166	14,018,137
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	4,896,553	4,591,275
短期借入金	2,640,485	2,550,000
1年内償還予定の社債	25,000	—
1年内返済予定の長期借入金	455,041	465,708
未払法人税等	28,536	36,877
未成工事受入金	1,839,717	2,629,098
賞与引当金	—	122,950
工事損失引当金	118,958	148,794
その他	429,883	381,327
流動負債合計	10,434,175	10,926,032
固定負債		
長期借入金	1,434,740	1,197,219
役員退職慰労引当金	3,100	3,100
その他	133,140	132,163
固定負債合計	1,570,980	1,332,482
負債合計	12,005,155	12,258,515

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	800,500	800,500
資本剰余金	163,806	163,806
利益剰余金	817,647	814,039
自己株式	△104,039	△104,471
株主資本合計	1,677,914	1,673,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	28,311	62,774
為替換算調整勘定	△11,062	△11,780
その他の包括利益累計額合計	17,249	50,993
少数株主持分	38,847	34,754
純資産合計	1,734,011	1,759,622
負債純資産合計	13,739,166	14,018,137

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	7,456,320	8,364,788
売上原価	7,041,898	7,343,913
売上総利益	414,421	1,020,874
販売費及び一般管理費	876,442	925,283
営業利益又は営業損失(△)	△462,020	95,590
営業外収益		
受取利息	325	117
受取配当金	3,091	3,785
スクラップ売却益	6,915	6,019
その他	9,803	20,193
営業外収益合計	20,135	30,115
営業外費用		
支払利息	35,003	27,682
資金調達費用	52,886	5,058
その他	20,341	19,780
営業外費用合計	108,231	52,522
経常利益又は経常損失(△)	△550,116	73,183
特別損失		
投資有価証券評価損	—	796
損害賠償損失	13,271	—
特別損失合計	13,271	796
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△563,387	72,386
法人税、住民税及び事業税	18,498	47,949
法人税等調整額	△710	△710
法人税等合計	17,787	47,239
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△581,175	25,146
少数株主損失(△)	△537	△4,093
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△580,638	29,240

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△581,175	25,146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,508	34,462
為替換算調整勘定	△392	△717
その他の包括利益合計	24,116	33,744
四半期包括利益	△557,059	58,891
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△556,521	62,984
少数株主に係る四半期包括利益	△537	△4,093

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△563,387	72,386
減価償却費	110,603	111,874
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△917	80
賞与引当金の増減額(△は減少)	121,916	122,950
工事損失引当金の増減額(△は減少)	161,161	29,836
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△17,353	—
受取利息及び受取配当金	△3,417	△3,902
支払利息	35,003	27,682
投資有価証券評価損益(△は益)	—	796
損害賠償損失	13,271	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,692,291	1,706,561
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△964,858	△993,510
たな卸資産の増減額(△は増加)	△177,778	△318,744
仕入債務の増減額(△は減少)	△255,205	△305,277
未成工事受入金の増減額(△は減少)	748,581	789,381
その他	△39,651	△501,648
小計	860,258	738,466
利息及び配当金の受取額	3,417	3,902
利息の支払額	△35,410	△27,567
損害賠償金の支払額	△241,045	—
法人税等の支払額	△82,308	△13,348
営業活動によるキャッシュ・フロー	504,911	701,453
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	50,000	—
有形固定資産の取得による支出	△40,349	△67,645
無形固定資産の取得による支出	△5,313	△9,426
投資有価証券の取得による支出	△902	△930
貸付けによる支出	△900	△1,350
貸付金の回収による収入	1,188	2,646
その他	△703	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,019	△76,706
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,162,000	△90,485
長期借入れによる収入	230,000	—
長期借入金の返済による支出	△215,091	△226,854
社債の償還による支出	△100,000	△25,000
自己株式の取得による支出	△172	△432
配当金の支払額	△32,860	△32,848
リース債務の返済による支出	△2,047	△2,047
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,282,171	△377,667
現金及び現金同等物に係る換算差額	35	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△774,205	247,080
現金及び現金同等物の期首残高	1,789,408	1,006,741
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,015,203	1,253,822

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	6,274,620	1,082,753	70,929	28,015	7,456,320	—	7,456,320
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	44,000	44,951	64,538	153,489	△153,489	—
計	6,274,620	1,126,753	115,880	92,553	7,609,809	△153,489	7,456,320
セグメント利益又は損失(△)	△113,884	25,141	△7,773	54,950	△41,566	△420,454	△462,020

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△420,454千円には、セグメント間取引消去△3,378千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△417,075千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	建設事業	製品販売事業	情報システム事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	7,270,281	990,381	79,091	25,033	8,364,788	—	8,364,788
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	95,694	60,732	64,332	220,758	△220,758	—
計	7,270,281	1,086,075	139,824	89,365	8,585,546	△220,758	8,364,788
セグメント利益又は損失(△)	416,265	23,438	△17,641	52,721	474,784	△379,193	95,590

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△379,193千円には、セグメント間取引消去△5,887千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△373,306千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	製品生産重量 (t)	前年同期比 (%)
建設事業	21,745	116.0
製品販売事業	22,069	83.8
合計	43,815	97.2

(注) 当社グループの生産実績は、工場製品の製造における製品生産重量をもって実績としております。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)
建設事業	5,810,287	58.8
製品販売事業	1,384,605	97.8
情報システム事業	187,711	99.0
不動産賃貸事業	89,365	96.6
合計	7,471,970	64.5

(注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
建設事業	7,270,281	115.9
製品販売事業	990,381	91.5
情報システム事業	79,091	111.5
不動産賃貸事業	25,033	89.4
合計	8,364,788	112.2

(注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。

2. 主な相手先の販売実績と総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
国土交通省	1,517,624	20.4	3,337,216	39.9

3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。